

ART GALLERY アートギャラリー

開室時間 平日 10:00 - 17:00

*平成の百工比照 展示・閲覧コーナーもご覧いただけます。

コレクション展「第1期：写真」

会期 4月1日(月) - 5月31日(金)

コレクション展「第2期：版画・ポスター」

会期 6月3日(月) - 8月2日(金)

臨時開館 7月13日(土)・14日(日)

コレクション展「第3期：KANABIの百工比照(金工編)」

会期 8月5日(月) - 8月30日(金)

*ワークショップ開催 8月10日(土) 詳しくはWEBSITEをご覧ください。

特別展「九谷の陶磁家・北出塔次郎が収集した陶磁器」

会期 9月2日(月) - 11月29日(金)

臨時開館 9月7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土)

10月5日(土)・12日(土)・19日(土)・26日(土)

11月2日(土)・3日(日)・4日(月祝)・9日(土)・16日(土)

コレクション展「第4期：卒業・修了制作の優品」

会期 12月2日(月) - 3月1日(土)

臨時開館 3月1日(土)

臨時休館 12月28日(土) - 1月5日(日)・1月17日(金)

展覧会の詳細情報は WEBSITE をご覧ください。
<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/laboratory/>



金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号

TEL 076-262-3531 (代表) TEL 076-262-3519 (美術工芸研究所)







CAMPUS キャンパス

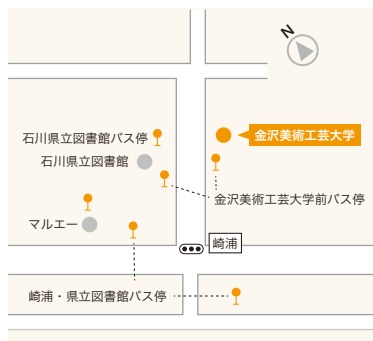
- 1 1号館 (管理棟)
- 2 2号館 (美術館・図書館)
- 3 3号館 (講義棟)
- 4 4号館
- 5 5号館
- 6 6号館
- 7 7号館 (体育館)



※駐車場はありませんので、
ご来場の際は公共交通機関にてお越しください。

ACCESS 交通アクセス

-  電車 金沢駅下車
-  バス
 - 金沢駅東口 (兼六園口) バスターミナル、6番のりば
 - ①石川県立図書館ゆきに乗車約30分「金沢美術工芸大学前」バス停で下車
「崎浦・県立図書館口」バス停もあわせてご利用ください (奥まで徒歩約3分)
 - 金沢駅東口 (兼六園口) バスターミナル、6番のりばから下記のバスに乗車約20～25分
 - ①金沢学院大学ゆき、東部車庫行、辰巳丘高校ゆき
 - ②湯涌温泉ゆき、北陸大学太陽が丘ゆき、北陸大学薬学部ゆき
 - ③上辰巳ゆき 金沢駅西口 (金沢港口) バスターミナル、5番のりばから下記のバスに乗車約25分
 - ④東部車庫ゆき、金沢学院大学ゆき
-  タクシー 金沢駅から約20分
-  航空機 小松空港から バス/リムジンバス (乗車約40分)
金沢駅下車 (乗り換え、兼六園・金沢港口から電車の場合に同じ)



 金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号 TEL 076-262-3531 (代表) FAX 076-262-6594

金沢美術工芸大学 美術工芸研究所 アートギャラリー / 平成の百工比照 展示・閲覧コーナー (2号館1階)
TEL 076-262-3519 (直通)

www.kanazawa-bidai.ac.jp

ART GALLERY MUSEUM

 金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

ART GALLERY アートギャラリー

展覧会会期中 平日 10:00～17:00

※展示替え期間および年末年始は閉室

開催中の展覧会および会期については
 本学ウェブサイトにてご確認ください
www.kanazawa-bidai.ac.jp



本学が所蔵する美術、工芸、デザインに関する作品、資料および学生買上作品を特別展や企画展を通じてさまざまな切り口でご紹介するための展示施設です。

COLLECTION 約 6,900 + 1,200 点

本学の所蔵作品は、本学ゆかりの作家たちの作品や世界的に著名な芸術家の傑作を含め、絵画、彫刻、工芸、デザイン、関連資料など約 6,900 点(令和 4 年度末時点)にのびります。

卒業・修了制作と論文の中から優秀な作品を選出して購入する買上制度を通じて、開学間もない昭和 24 年以来、約 1,200 点(令和 4 年度末時点)におよぶ学生作品を収集してきました。



金沢美術工芸大学 2 号館 1F

主な所蔵作品 (順不同)

- 絵画 高光一也、宮本三郎、鴨居玲、藤森兼明、西山英雄、高屋肖哲 など
- 版画 フランシスコ・ゴヤ、アブラハム・ボス、釣谷幸輝 など
- 彫刻 アントワーン・ブルーデル、オーギュスト・ロダン、清水九兵衛 など
- 工芸 高村豊周、木村雨山、小松芳光、富本憲吉、中川衛、マイセン など
- 写真 アンセル・アダムス、イモーゲン・カニンハム、原直久 など
- デザイン 柳宗理、大智浩 など

- 北出コレクション 約 200 点におよぶ古九谷や国内外の陶磁器コレクション
- 水野家資料 加賀藩に白銀師として仕えた水野源六家まつわる金工資料
- 高屋肖哲資料 狩野芳崖の弟子である高屋肖哲の下絵や粉本などの資料
- 服部コレクション 羽咋市出身の服部敏治氏から寄贈されたマイセン磁器
- 益田祐作コレクション リトグラフ工房とギャラリー関連の作品や諸資料



平成の百工比照 展示・閲覧コーナー

平成の百工比照 展示・閲覧コーナー MUSEUM

開室時間 平日 10:00～17:00

工芸の技法、制作工程、材料にかかわる見本や道具類、完成した製品などが分野ごとに収蔵箱に納められており、棚から自由に取り出してご覧いただけます。加賀象嵌・蒔絵・九谷焼・加賀友禅の制作工程を高精細の 4K 画質で撮影した工芸技術記録映像のご視聴や、国立民族学博物館との連携協定にもとづき制作された「平成の百工比照コレクションデータベース」での資料検索も可能です。

COLLECTION 約 6,200 点

「平成の百工比照」とは、江戸時代に加賀藩が収集した工芸標本「百工比照」(重要文化財)に抛り、現代版の「百工比照」をつくる一大事業です。

平成 21 年度から本学が金沢市と共同で着手した本事業では、工芸の制作や理論を専門とする本学教員が全国の産地を訪ね、約 6,200 点(令和 4 年度末時点)におよぶ資料を収集してきました。



陶磁 (2,400 点 / 令和 4 年度末時点)

各種釉薬の色見本、九谷焼描画彩色技法見本
 大堀相馬焼(福島)、丹波焼(兵庫)、萩焼(山口)、
 高取焼(福岡)、壺屋焼(沖縄)ほか
 各産地の製品見本



漆工 (1,200 点 / 令和 4 年度末時点)

津軽塗(青森)、会津塗(福島)、輪島塗・山中漆器(石川)、
 香川漆器(香川)、琉球漆器(沖縄)ほか
 技法・工程見本、粉見本、道具見本
 津軽塗(青森)から琉球漆器(沖縄)に至るまで
 各産地の製品見本



金工 (1,800 点 / 令和 4 年度末時点)

重ね象嵌、杓目金、真土型等各種工程見本、各種髹見本
 銅合金着色、セラミック電着塗装ほか各種着色見本
 南部鉄器(岩手)、燕三条(新潟)、高岡銅器(富山)ほか
 各産地の製品見本



染織 (800 点 / 令和 4 年度末時点)

津軽こぎん(青森)、ぜんまい白鳥織(秋田)、
 能登上布・手描友禅(石川)、琉球びんがた(沖縄)ほか
 全国 40 以上の産地の製品見本や工程見本
 伊勢型紙(三重)見本、天然染料標本 55 種類

photo: Mitsu Tsutomu